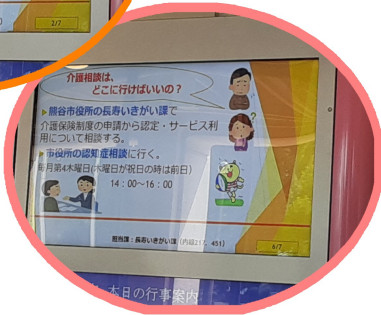


9月はアルツハイマー月間でした

9月21日は世界アルツハイマーデー、9月はアルツハイマー月間でした。図書館では認知症に関する書籍の紹介、熊谷駅では認知症とあゆむ熊谷家族の会が中心となりリーフレットの配布など認知症についての啓発行動が各地で行われました。また熊谷市役所正面玄関のコミュニティビジョンでは認知症に関する相談窓口など紹介されました。

北東圏域では9月16日、箱田ふれあいサロンにお集りの皆さんに認知症に関する絵本の紹介を、また10月17日、富士見中学校での認知症サポーター養成講座、またニャオざね元気体操に参加されている方へリーフレットの配布などさせていただきました。



富士見中学校では、会場でのソーシャルディスタンスを保つため、2・3年生は体育館、1年生は教室でYouTube視聴という対面とオンライン併用方式での講座開催でした。

全日本学校歯科保健優良表彰受賞の保健委員による進行、パワーポイント操作のサポートもあり、スムーズに講座を修了することができました。新たに700名超のサポーターが誕生、頼もしいですね。



地域の話題

9月16日箱田ふれあいサロンへ参加させていただきました。箱田ふれあいサロンは毎月第3金曜日、10時から偶数月は障害福祉会館で、奇数月は箱田高齢者ふれあいセンターで開催されていましたが、ふれあいセンターの改修工事中、熊谷西小学校のまごころルームをお借りして活動を続けています。感染対策に気をつけつつ、第4民協の民生児童委員さんたちを中心に地域の方たちが楽しく集まっています。この日はバレエエクササイズで気持ちよく頭と体を動かされていました。



また会の始まりには、アルツハイマー月間にちなんで、認知症地域支援推進員より「だいじょうぶだよ～ぼくのおばあちゃん～」という絵本の読み聞かせをさせていただきました。認知症について自分事、身近なこととして皆さま真剣に耳を傾けてくださいました。

また会の始まりには、アルツハイマー月間にちなんで、認知症地域支援推進員より「だいじょうぶだよ～ぼくのおばあちゃん～」という絵本の読み聞かせをさせていただきました。認知症について自分事、身近なこととして皆さま真剣に耳を傾けてくださいました。



発行：2022年11月(季刊)

お問い合わせ：大里広域地域包括支援センター 玉の緒

第2層生活支援コーディネーター/認知症地域支援推進員 原 口/箕 輪

〒360-0002 熊谷市大塚179番地2 電話048-525-5621 Fax048-527-2883

E-mail: hokatsu@tamanoo.jp

(スマホやPCからもご覧になれます ⇒ [玉の緒公式]で検索、新着情報をチェック)